

## 5年生 集団宿泊教室を行いました。



大津東小・南小5年生42名

5年生は、10月20日（火）21日（水）の2日間。1泊2日で集団宿泊教室を実施しました。大津南小学校との合同開催でした。本校が9名、南小が33名、合わせて児童42名での参加でした。場所は、菊池少年自然の家。天気は快晴。自然体験を行うのに絶好の日和でした。

自然の家では、「体験」「協力」「自立」を学びました。体験活動は次の5つを実施しました。

- ①ニジマスつかみ ②山登り ③ナイトゲーム
- ④Qハンティング ⑤木エストラップづくり

## 自然体験活動、友だちとの協力、自立活動を学びました。

入所式の後すぐに近くの川へ移動。歩いて30分。川では、ニジマスつかみ。つかんだニジマスは、自分で処理して棒を突き刺し、焼いてもらって弁当と一緒に昼食。命を大切にいただきました。その後、1時間くらいの山登り。天狗杉のあるところまで行きました。1時間半くらいかけて自然の家までのもどり。合計3時間くらいは歩きました。活動班や部屋班での仲間との協力、宿泊部屋では、自分で起き、布団をきれいにたたみ、部屋を掃除。自分のことは自分でする、大切な自立活動でした。

Qハンティングでは、活動班で活動。地図を頼りに、敷地内にある数カ所の地点を見つけ、クイズに答えていくゲームでした。班での協力なしには、解決しません。みんながよく協力できました。



ニジマスつかみ体験



Qハンティング



木エストラップづくり

# 1年生で研究授業を行いました。



1年生での研究授業の様子

10月19日(月)2校時に、1年生で研究授業を行いました。本校の研究テーマ「自分の思いを進んで表現する児童の育成」に基づき、今回の研究授業では、「相手の発言を受けて楽しく話をつなぐ」ことが目標でした。

2人1組になり、画用紙に葉っぱを貼ったものを見せて「私は、これが〇〇に見えます」と言った人に、ことばをつないでいく学習でした。

なるほど、あー、かわいいね、などのうけとめることばをたくさん言えました。

コミュニケーション能力や自分のことばで説明する力など、これからの社会を生きていく上で欠かせない大切な力です。

パソコンやスマホ、ゲームなどが普及してきましたが、そちらばかりに気をとられ、電子機器の操作やSNSに時間を取られ過ぎると、社会に必要なコミュニケーション力や、文章を読んで理解する力、文章を読み取る力などが弱くなります。そうならないように、意識して読書に励んだり、学校での教科書読み取りの力を伸ばしたりしていきましょう。



1年生のペア活動

## 稲刈りをしました。指導員の皆様、クボタ様、お世話になりました。



農業遺産について



全校児童による稲刈り



中九州クボタ様によるコンバイン

10月26日(月)、2、3校時で、全校児童による稲刈りを行いました。体育館での開始式では、5年生が稲刈りの仕方をクイズで説明。JTB様から、阿蘇農業遺産についての説明を動画でしていただきました。中九州クボタ様には、コンバインを提供していただきました。稲刈りには、内村地域コーディネーター様、吉岡堅様、PTA副会長(母親部長)村上様に指導していただきました。ありがとうございました。収穫したもち米の販売は、12月4日の授業参観日に予定しています。